

疾病論Ⅱ（外科系総論）

ナンバリング:N2-S1-B10

責任者・コーディネーター	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授		
担当講座・学科(分野)	外科学講座、医歯薬総合研究所医療開発研究部門		
対象学年	2	区分/単位数	講義/2単位
期間	前期		

・学修方針(講義概要等)

外科学総論として、外科患者の病態と看護、手術侵襲、外科的感染症、ショック、腫瘍、外科的診断法、外科治療の実際、栄養管理、周術期管理、内視鏡外科手術および臓器移植の実際を学ぶ。各論では、消化器疾患、内分泌・代謝疾患および小児疾患に大別し、主要疾患の基礎知識、手術方法および合併症について学ぶ。

・教育成果(アウトカム)

外科的侵襲に伴う生体反応、腫瘍、外科的診断法、外科治療の実際、栄養管理、周術期管理、内視鏡外科手術および臓器移植を学修する作業を通して、外科的治療を要する患者の看護に必要な基本的知識が形成される。さらに、小児・成人における主要な疾病の概念、病態生理、臨床症状、検査所見、診断、外科治療、周術期管理および合併症について学ぶことで、それらの知識を統合して安全かつ適確な外科看護を実践する基盤が形成される。	
【学位授与方針と当該授業科目との関連】 本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。	
1	医療人としての全人的人間性をもち、豊かな教養を身につけ、常に自分を振り返る、謙虚な態度を持つ。
3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
5	患者との関係性のアセスメントを行い、看護を受ける人が自ら持つ力を高められるような援助理論と方法を身につける。
6	災害等の危機的状況においてもできるかぎり平常時と同様のケアを提供できるような構想力を身につける。
8	コミュニティにおいて、医療職福祉職以外の人や機能と連携し、健康上の課題の解決に向けたネットワークが形成できるように看護職者の地域活動の機能を理解する。

・到達目標(SBO)

1. 手術・麻酔による生体反応、合併症の発症と予防について説明できる。 ・外科侵襲と生体反応、外科的感染症および外傷とショックを概説できる。 ・基本的外科手技、麻酔法、気道確保法を概説できる。 2. 外科看護に必要な創傷管理について説明できる。 3. 外科看護に必要な栄養と代謝について説明できる。 ・栄養状態の評価、周術期の輸液・栄養管理および輸血療法を概説できる。 4. 周術期にある患者の全身状態を査定 (Assessment) する方法について説明できる。 ・診察法、胸部・腹部画像診断およびナビゲーションサージェリーを概説できる。 5.手術療法の種類と期待されている効果について説明できる。 ・低侵襲手術である内視鏡外科手術を概説できる。 ・先端治療であるロボット支援手術を概説できる。 6. 腫瘍の病因、良・悪性の異同、分化度、グレード、ステージ、浸潤・転移について説明できる。 ・抗腫瘍薬の作用、機序、適応、有害事象を説明できる。 7. 主要な疾病の病状、病因、病態、治療、予後について説明できる。 ・消化器疾患の病態生理、症状、検査、手術方法、周術期管理および合併症を説明できる。 ・内分泌・代謝疾患の病態生理、症状、検査、手術方法、周術期管理および合併症を説明できる。 ・小児外科疾患の病態生理、症状、検査、手術方法、周術期管理および合併症を説明できる。
--

・講義日程

【講義】

会場：西1-B講義室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
4/7 月 4限	【授業内容】外科学総論 ・外科的治療を要する患者の病態と看護、外科侵襲と生体反応、外科的感染症および外傷とショックを理解し、概説できる。 【関連するSBO】1、2 【事前学修：90分】外科侵襲と生体反応、外科的感染症およびショックについて、教科書の該当する箇所を読み、疑問点を抽出する。 【事後学修：120分】手術侵襲後の病態（ムーア分類）、手術部位感染や血管内留置カテーテル関連血流感染の予防、ショックについてまとめる。	外科学講座 梅邑 晃 准教授
4/15 火 2限	【授業内容】臨床外科学－周術期管理と看護－ ・インフォームド・コンセント、医療事故、周術期の看護の要点および高齢者の看護を説明できる。 【関連するSBO】1 【事前学修：90分】周術期管理と看護について、教科書の該当する箇所を読み、疑問点を抽出する。 【事後学修：120分】インフォームド・コンセント、インシデントレポートの目的、クリニカルパスにより得られる成果、高齢者の看護についてまとめる。	外科学講座 佐々木 章 教授
4/24 木 3限	【授業内容】周術期の栄養管理 ・栄養状態の評価、周術期の輸液・栄養管理および輸血療法を理解し、概説できる。 【関連するSBO】1、3 【事前学修：90分】周術期の栄養管理法について、教科書の該当する箇所を読み、疑問点を抽出する。 【事後学修：120分】栄養状態の評価、周術期の輸液・栄養管理（術後回復強化プログラム：ERAS）・輸血療法についてまとめる。	外科学講座 井原 欣幸 講師
5/8 木 5限	【授業内容】外科治療の実際 ・基本的な外科技術（切開法、ドレナージ、止血法、縫合法）、麻酔法、気道確保法および創傷管理を理解し、概説できる。 【関連するSBO】1、2 【事前学修：90分】基本的な外科技術について、教科書の該当する箇所を読み、疑問点を抽出する。 【事後学修：120分】胃管の挿入・留置、手術後の体位変換の効果、胸腔ドレナージの管理についてまとめる。	外科学講座 梅邑 晃 准教授
5/12 月 5限	【授業内容】外科的診断法 ・診察法（頸部、乳房、腹部、直腸・肛門）、胸部・腹部画像診断およびナビゲーションサージェリーを理解し、概説できる。 【関連するSBO】1、4 【事前学修：90分】外科的診断法について、教科書の該当する箇所を読み、疑問点を抽出する。 【事後学修：120分】診察法（頸部、乳房、腹部、直腸・肛門）、胸部・腹部画像診断についてまとめる。	外科学講座 馬場 誠朗 講師
5/13 火 4限	【授業内容】内視鏡外科手術 ・低侵襲手術である内視鏡外科手術の概要（歴史、現状、特徴、手術方法と合併症）および先端治療であるロボット支援手術を理解し、概説できる。 【関連するSBO】1、5 【事前学修：90分】内視鏡外科手術について、教科書の該当する箇所を読み、疑問点を抽出する。 【事後学修：120分】内視鏡外科手術の意義と特徴、周術期の留意点についてまとめる。	外科学講座 佐々木 章 教授
5/19 月 5限	【授業内容】食道疾患 ・主要な食道良性・悪性疾患の基礎知識、手術方法、周術期管理および合併症と手術を受ける患者の看護を説明できる。 【関連するSBO】1、5、7 【事前学修：90分】食道疾患について、教科書の該当する箇所を読み、疑問点を抽出する。 【事後学修：120分】食道癌の特徴、合併症、術後合併症についてまとめる。	外科学講座 馬場 誠朗 講師

5/26 月 4限	【授業内容】胃、十二指腸疾患 ・主要な胃十二指腸良性・悪性疾患の基礎知識、手術方法、周術期管理および合併症と手術を受ける患者の看護を説明できる。 【関連するSBO】1、5、7 【事前学修：90分】胃、十二指腸疾患について、教科書の該当する箇所を読み、疑問点を抽出する。 【事後学修：120分】胃癌の特徴、術後合併症（縫合不全、ダンピング症候群）についてまとめる。	外科学講座 二階 春香 助教
5/27 火 1限	【授業内容】小腸、結腸疾患 ・小腸と大腸の解剖、主要な良性疾患の基礎知識、手術方法、周術期管理、合併症と手術を受ける患者の看護を説明できる。 【関連するSBO】1、5、7 【事前学修：90分】小腸・結腸疾患について、教科書の該当する箇所を読み、疑問点を抽出する。 【事後学修：120分】炎症性腸疾患の特徴と外科手術の適応、大腸癌の特徴と外科手術についてまとめる。	外科学講座 八重樫 瑞典 講師
6/3 火 1限	【授業内容】直腸、肛門疾患 ・大腸癌と人工肛門の基礎知識、手術方法、周術期管理、合併症と手術を受ける患者の看護を説明できる。 【関連するSBO】1、5、7 【事前学修：90分】直腸、肛門疾患について、教科書の該当する箇所を読み、疑問点を抽出する。 【事後学修：120分】直腸癌の特徴と外科手術・人工肛門造設術についてまとめる。	外科学講座 八重樫 瑞典 講師
6/10 火 2限	【授業内容】内分泌・代謝疾患 ・主要な甲状腺・副甲状腺疾患、副腎疾患、糖尿病、肥満症の基礎知識、手術方法、周術期管理および合併症と手術を受ける患者の看護を説明できる。 【関連するSBO】1、5、7 【事前学修：90分】内分泌・代謝疾患について、教科書の該当する箇所を読み、疑問点を抽出する。 【事後学修：120分】甲状腺機能亢進症の病態と治療、肥満症に対する手術方法と周術期管理についてまとめる。	外科学講座 佐々木 章 教授
6/12 木 5限	【授業内容】肝臓、胆道、膵臓疾患 ・主要な肝臓、胆道、膵臓疾患の基礎知識、手術方法、周術期管理、合併症と手術を受ける患者の看護を説明できる。 【関連するSBO】1、5、7 【事前学修：90分】肝臓、胆道、膵臓疾患について、教科書の該当する箇所を読み、疑問点を抽出する。 【事後学修：120分】肝予備能評価についてまとめる。肝細胞癌、胆道癌、膵癌の特徴と外科手術についてまとめる。	外科学講座 新田 浩幸 教授
6/17 火 1限	【授業内容】腫瘍 ・腫瘍の定義、発癌、腫瘍の生物学的特徴、癌遺伝子・癌抑制遺伝子、腫瘍の診断と治療および抗腫瘍薬の種類と作用機序を理解し、概説できる。 【関連するSBO】6 【事前学修：90分】病理学概論で履修した腫瘍に関する内容を復習する。 【事後学修：120分】腫瘍の発生にかかわる遺伝子異常、抗腫瘍薬の種類と作用機序についてまとめる。	医歯薬総合研究所 医療開発研究部門 西塚 哲 特任教授
6/17 火 3限	【授業内容】小児外科疾患 ・主要な小児外科疾患の基礎知識、手術方法、周術期管理、合併症と手術を受ける患者の看護を説明できる。 【関連するSBO】1、7 【事前学修：90分】小児外科疾患について、教科書の該当する箇所を読み、疑問点を抽出する。 【事後学修：120分】小児外科における病態生理、主な疾患（先天性食道閉鎖症、肥厚性幽門狭窄症、ヒルシュスプルング病、腸重積症、胆道閉鎖症、小児固形腫瘍）の特徴と治療についてまとめる。	外科学講座 鈴木 信 准教授

6/17 火 4限	【授業内容】臓器移植 ・肝移植の基礎知識、適応疾患、手術方法、周術期管理と合併症を説明できる。 【関連するSBO】1、5、7 【事前学修:90分】臓器移植について、教科書の該当する箇所を読み、疑問点を抽出する。 【事後学修:570分】 (120分)臓器移植の意義と特徴、看護師の役割についてまとめる。 (450分)定期試験対策学修	外科学講座 新田 浩幸 教授
-----------------	---	-------------------

・教科書・参考書等

		教:教科書	参:参考書	推:推薦図書
	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	系統看護学講座(別巻) 臨床外科看護総論 第12版	池上 徹	医学書院	2023
教	系統看護学講座(別巻) 臨床外科看護各論 第10版	北川雄光	医学書院	2023
参	標準外科学 第16版	北野正剛	医学書院	2022
参	看護のための臨床病態学 改訂第5版	浅野嘉延	南山堂	2023
参	ナーシンググラフィカ 成人看護学(4) 周術期看護 第4版	中島恵美子	メディカ出版	2022

・成績評価方法

【総括的評価】定期試験で行われる筆記試験(多肢選択客観試験)100%にて到達度を判定する。 【形成的評価】スライドを使った問題提示やWebClassに掲載する演習問題等を通して、学修状況、講義の理解度を確認する。

・特記事項・その他

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】 適宜、WebClassに演習問題と解説等を公開することにより、知識の定着と理解の促進を図る。 各回の授業の中で教員とのディスカッションの機会を設ける。 【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】 看護師(別表3):専門基礎分野 疾病の成り立ちと回復の促進 【実務家教員担当授業の有無、実務家教員の実務経験の内容及び授業との関連】 当該科目に関連する実務経験の有無 有/医師 大学病院等における医師の実務経験を有する教員が、専門領域に関する実践的な教育を事例を交えて行う。
--

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ	1	講義用資料投影